

日本情報経営学会誌 (Vol. 35 No. 3) 特集論文の募集について

特集テーマ ; 「意味ネットワーク再構築としてのイノベーション」

イノベーションはこれまでも議論されてきたテーマであるが、情報（通信）技術を研究対象として取り扱う研究・学問分野では、それは技術導入を契機とした組織・社会構造変化と捉えられ、技術的要因を中心に語られやすい。しかしながら、本学会では、そのような要因だけではなく、社会的要因に言及した議論も行なわれてきた。さらに近年では、事象や現象の認識変化をすなわち「意味ネットワーク」の再構築という観点で捉える論考も現れている。

技術の採用や普及にしても、その性能だけではなく、社会的要因が関わるということが過去の議論において指摘されてきた。意味ネットワークや意味の連関という視点は、人々が事象に付与する意味の変化によって、組織や社会における価値観の創出や変容を説明する有効な手がかりとなるだろう。

本特集号では、イノベーションをこのような観点から把握することで、個々人の情報解釈の変容だけでなく、それが組織の共通認識や社会制度などの変更へと結びついていく仕組みやプロセスを問題にしていきたい。

具体的には次のような内容を想定しているが、これらにとらわれることなく幅広い投稿をお待ちしている。

- ・企業または業界からみた経営環境、消費者動向を捉える枠組みの変化
- ・企業、各種団体の財務分析指標ならびに会計制度の変化
- ・技術に付与する意味変化に伴う組織的、社会的価値観の変容

応募締切：2014年1月10日（金）

原稿締切：2014年3月31日（月）

発行予定：2015年1月末

* 特集論文応募にあたっては、学会 HP に掲載された投稿申込用紙に必要事項を記入の上、メールにてご応募下さい。

（応募・問い合わせ先）

〒574-8530 大阪府大東市中垣内 3-1-1 大阪産業大学経営学部経営学科

坪田芳範

E-mail: tsubota@adm.osaka-sandai.ac.jp

* 昨年3月の理事会において、特集論文の投稿論文はすべて査読することが決定しました。一般投稿と同様の手続きで査読を行い、査読付き論文として掲載されます。なお、

査読期間の関係で、当該特集号の発行に間に合わなかった場合でも、査読を続行し、掲載可となった論文は別の号で、一般の査読論文として掲載します。

以上